

R 6 年 2 月 6 日開催

令和 5 年度第 5 回 学校運営協議会議事録

出席（名簿順） 高橋、千葉、鈴木、伊藤（新）、佐藤、伊藤（満）、小野寺、大森、松川記
事務局：及川、内海、村上 傍聴：石巻市教育委員会

1. 報告事項

（1）令和 5 年度貞山小の教育活動について

事務局より学校の様子、学習状況調査、体力テスト、父兄に実施した学校評価アンケートの結果報告あり。

学習、体力については全国平均より劣っている項目あるものの、学年が上がるにつれて能力値が下がることはなく、現在の努力項目を継続していくとのこと。

委員より父兄からのアンケート回収率が約 60%と低いのもっと上げられるよう努力してほしいとの意見あり。

（2）令和 5 年度の C S 活動の確認と決算について事務局より報告あり。

2. 協議事項

（1）震災体験伝承の会

今年も 3 月 6 日に 5, 6 年生対象に実施することを決定した。

パネラーは 3 人とし、西城氏（貞山小 O G）、鈴木委員と、及川委員を第一候補として当時の市役所勤務の方をお願いすることとした。（⇒後日及川委員了承。）

（2）令和 6 年度 C S 活動について

大森校長より学校経営方針案と運営委員は基本的に留任して頂くとの説明があった。
⇒委員からの異論なし。

3. 連絡事項

（1）高橋委員より今年も 4 月の入学進級時期に重点的に交通見守りを実施したいので、各町内会単位での協力依頼あり。学校、伊藤（新）委員より寄贈された見守り用グッズを各町内会に配布した。

（2）高橋委員より不登校児への対応セミナーに出席した旨の報告あり、不登校児に取り組む法人の紹介があった。

学校にパンフをおいたらどうかとの案があったが、課題として継続審議とした。

学校より現在不登校児は 30 日、90 日合わせて 16 名いるとの報告あり。

（3）松川委員より教職員と運営協議会委員とのコミュニケーションをもっと密にするため、教職員が学校運営方針を協議する場に委員が傍聴すること、転出される教職員との懇談会実施、転入されてきた教職員との顔合わせ会の実施提案があった。

学校側で協議の上後日回答することとなった。

⇒転出される教職員との懇談会は日程的に苦しいので困難、他は前向きに取り組むとの返あり。

以上